（一社）福岡県助産師会　災害対策委員会企画研修

災害時における助産師の役割

台風や集中豪雨、地震など、昨今私達の防災に対する関心は高まっています。実際に災害が発生したとき、助産師として私達はどのような行動をとることが必要なのでしょうか。熊本地震や人吉豪雨災害時に、実際に支援を行ってこられた熊本県助産師会会長坂梨京子氏より、災害時における周産期医療体制の現状、そして実際に災害時に求められる助産師の役割と災害マニュアルの作成・活用方法について学んでいきましょう。

【日　時】　令和４年２月２３日（水：祝日）
13：00～16：00　（受付 12：30～）

【場　所】　ZOOM 配信　講師自宅

【対象者】　助産師（ 会員 ・ 非会員 ）　助産師学生　自治体関連職員（定員１００名）

【講　師】　坂梨京子氏（熊本県助産師会会長）

【内　容】　研修会のプログラム
13:00～13:05　ZOOM 開催の注意点、講師紹介
13:05～14:35　災害時における周産期医療体制の現状（災害時における周産期医療体制整備の変遷、周産期医療機能区分による役割の違いと連携の必要性、国・都道府県・市町村行政の役割、災害時小児リエゾンの活動、広域災害救急医療情報システムについて）
14:35～14:45　休憩
14:45～16:00　熊本県で実際に行った助産師の災害支援をもとに、災害時に求められる助産師の役割と実際に求められる災害マニュアルの作成と活用方法について

※CLoCMiP レベルⅢ指定研修「災害時対応」の対象研修となります。
研修修了証を希望される方は、必ず研修会前後にミニテストにご回答ください。
研修会前後両方のミニテストにご回答の方のみ修了証を発行いたします。

【参加費】　助産師会会員 2,000 円　非会員・自治体関連職員３,000 円　学生 1,000 円
事前振込となります。
振込確認後、研修会前日に事前資料と ZOOM の ID、パスコードをメール送付いたします。

【申し込み方法】

以下申し込みフォームよりお申し込みください。

申し込みフォーム

https://docs.google.com/forms/d/19QVA75NF-4M9aOOX3n2GXFDqxcNnaHlfcVFW9Ndnprc/edit

QR コード

申し込み後、１週間以内にお申し込み完了メールを送付いたします。
１週間以上返信がない場合は西岡までお問い合わせください。

研修会開催７日前（２月１６日）までに口座へ**事前振り込み**でお願いします。

《振込先》

ゆうちょ銀行　　普通預金　　記号 17450　　記号 89760591

他金融機関からの振込口座　店名 七四八(ナナヨンハチ)　普通預金　口座番号 8976059

名前　福岡県助産師会災害対策委員会

恐れ入りますが、振込手数料は参加者さまのご負担でお願いします。
受講料の払い込み後の返金は致しかねますのでご了承ください。

※資料はお振込み確認後にメールアドレスにお送りします。各自でプリントアウトをお願いします。

※指定研修修了証明書（希望者のみ）、領収書（希望者のみ）は後日メールで送付いたします。

【申し込み締め切り】

２月１６日（水）

【問い合わせ】

福岡県助産師会災害対策委員長　西岡あゆみ

TEL　：090-8352-1853
E-mail：kid06261982@yahoo.co.jp

皆様のご参加、お待ちしております。